

伊是名山自然環境保全地域



指 定 : 昭和55年10月6日
位 置 : 島尻郡伊是名村字伊是名
面 積 : 53.40ha
(特別地区4.15ha 普通地区49.25ha)



(指定理由)

本地域は、チヂン山(地神山120m)を中心にアカラ御嶽周辺に成林するリュウキュウマツとウバメガシの自然植生が特徴である。

「アカラ御嶽」を中心に成林するウバメガシートベラ群落は我が国のウバメガシの南限地で成林した硬葉樹林として学術上価値の高い貴重な群落である。

また、当該地域にはオーストラリアと伊是名島にだけ分布し、隔離分布することで生物地理学上重要視されているイゼナガヤが自生している。

更に、松林はリュウキュウマツオオマツバシバ群落として識別される乾燥地特有の郡落で、伊是名島の自然環境を指標する貴重な群落であり、本県ではこれほどまでに発達した松林は他地域では見られない。